

昭和21年に始まった国体軟式野球競技会は全国16ブロック代表が参加。第5回から九州枠は3となり九州開催年は開催地含む4県参加の年もあり、23回大会からは西九州予選で佐賀県と一騎打ちとなった。

長崎県で最初に開催された第24回(昭和24年)までに長崎県代表チームは次の4チームが国体出場。だが勝ち星が無かった。

30年	長崎刑務所	0-2	郡山日東紡(福島)
33年	住友潜龍鉱業所	0-4	住友化学(愛媛)
37年	西肥自動車	3-5	日立製作所(茨城)
41年	藤岡石油店	0-1	東芝三重工場(三重)

長崎国体には軟式の部に三菱重工長崎。準硬式には長崎県庁が出演。三菱重工長崎が県勢初勝利を挙げベスト4進出した。

44年	三菱重工長崎	= 第四位	
【一】	1-0	関ヶ原石材(岐阜)	
【二】	2-1	金沢電話局(石川)	
【準々】	1-0	大和設備工事(群馬)	
【準】	0-1	厚木自動車部品(神奈川)	
【三位】	0-3	静岡瓦斯(静岡)	
長崎県庁			
【二】	0-2	名古屋相互銀行(愛知)	

翌年の第25回岩手国体に初出場の親和銀行も3勝挙げた。

45年	親和銀行	= 第四位	
【一】	2-1	山形新聞社(山形)	
【二】	1-0	大和設備工事(群馬)	
【準々】	2-1	京都市消防局(京都)	
【準】	1-3	諏訪精工舎(長野)	
【三位】	0-1	厚木自動車部品(神奈川)	

佐賀県との西九州代表決定戦を、6年連続突破しての国体も上位進出ができずに、4大会は初戦敗退が続いていた。

46年	親和銀行	10-2	盛岡信用金庫(岩手)
		1-2	金沢市役所(石川)
47年	三菱重工長崎	1-3	秋田信用農協連合会(秋田)
48年	親和銀行	0-2	帝国通信赤穂(長野)
49年	松早石油店	1-2	八戸魚市場(青森)
50年	親和銀行	3-4	新町役場(群馬)

昭和51年は佐賀国体。九州4枠は福岡、熊本、宮崎、鹿児島が出場。翌52年も西九州大会で佐賀(目達原自衛隊)に敗退。

53年は親和銀行が天皇賜杯ベスト4進出した同年の長野国体に3年ぶり5回目出場も初戦で敗退。54年宮崎国体には長崎日野自動車が初出場ベスト8。55年も長崎日野と3年連続の国体。

53年	親和銀行	2-4	竹田病院(福島)
54年	長崎日野自動車	4-1	福井市役所(福井)
	ベスト8	2-0	東京三菱電機(群馬)
	【準々】	0-6	千葉相互銀行(千葉)
55年	長崎日野自動車	2-3	住友金属鹿島(茨城)

昭和56年に九州ミ二国体が始まり、沖縄県を含めた九州8県で国体九州4枠を争う大会となったが、56、57、58年と3年間は国体の地を踏むことができなかった。

59年の第39回奈良国体。三菱重工長崎が12年ぶり3回目の出場は初戦突破。翌60年の鳥取国体に6年ぶり6回目出場した親和銀行が初の決勝戦進出。

59年	三菱重工長崎	3-2	千葉銀行(千葉)
		1-2	土別市役所(北海道)
60年	親和銀行	= 準優勝	
【一】	4-0	日本たばこ金沢(石川)	
【二】	8-0	NTT徳島	
【準々】	4-0	佐藤薬品工業(奈良)	
【準】	3-2	ライト工業(東京)	
【決】	0-5	三洋電機鳥取	

準決勝で強豪のライト工業を倒したが、決勝戦では全国各地の三洋から補強した地元の三洋電機鳥取に苦敗した。



決勝戦開始前の親和銀行ナイン = 岩崎清隆選手提供 =

第40回国民体育大会軟式野球準優勝の親和銀行
(監督)松尾 敏正(主将)古川 一彦(投手)高藤 文明、佐々田 俊則
(捕手)黒石 有 二(内野手)竹山 良次、田中 勝也、岩崎 清隆、高柳 伸介
辻 章、与那嶺 和憲、久住 呂 浩司(外野手)川崎 浩、宮添 裕康、宮田 一法
親和銀行は翌61年九州ミ二国体で敗退。62年沖縄国体では...

62年	親和銀行	1-3	日本電気山梨工場
-----	------	-----	----------

沖縄国体で一巡し、二巡目の63年京都国体から一般二部制に。

S.62年 第42回県予選(佐世保)

中村クラブ(大村)	0
長崎県経済連(長崎)	7
流星クラブ(島原)	6
南串クラブ(南高)	5
郷ノ浦ヤンキース(杵岐)	0
闘将クラブ(佐世保)	2
轟クラブ(北高)	0
上五島クラブ(上五島)	5
大瀬戸クラブ(西彼)	4
島クラブ(平戸)	4
鴻ノ巣クラブ(東彼)	2
御厨クラブ(松浦)	0
ピクトリー(福江)	1
長崎県信農連(長崎)	2
諫早クラブ(諫早)	1
小佐々クラブ(県北)	0
親和銀行(佐世保)	7

昭和62年国体=沖縄	
【一】	1-3 日本電気山梨工場(山梨)

昭和21年に京都で始まった国民体育大会も昭和63年第42回沖縄国体で全国一巡した。二巡目の第43回京都国体から高校年齢層が対象の少年一部が無くなり、成年1部と2部に。今まで28チーム参加枠が1部2部とも16チームになり九州枠は両部とも2と国体出場が狭き門となった。
長崎県は成年1部を親和銀行と前年の天皇賜杯全日本大会出場チームとの一騎打ちとし、それ以外のチームで成年2部の九州ミ二国体代表チームを決める方式とした。

S.63年 第43回成年2部(上五島)

天満タクシー(佐世保)	3
長崎メッツ(東彼)	1
有明町クラブ(南高)	0
ジャガーズ(大村)	6
長崎県経済連(長崎)	3
平戸クラブ(平戸)	1
舩田グループ(上五島)	0
三菱重工長崎(長崎)	8
全江迎(県北)	4
中興化成工業(松浦)	4
諫早クラブ(諫早)	3
海自造修所(佐世保)	0
富江クラブ(福江)	3
池島鉱業所(西彼)	7

2部代表の三菱重工長崎は九州(鹿児島)で敗退

昭和63年国体1部=京都	
親和銀行	= 第三位
【一】	4-0 東北パイオニア(山形)
【二】	3-1 光工業クラブ(京都)
【準々】	2-1 植野陶器クラブ(高知)
【準】	0-4 浩洋会田中病院(宮崎)
【三位】	4-2 日本電気山梨工場(山梨)

H.元年 第44回成年2部(島原)

大村市役所(大村)	1
南串野球部(南高)	3 0
三菱重工長崎(長崎)	6 5
エンジェルスクラブ(佐世保)	2
吉井クラブ(県北)	4
大瀬戸クラブ(西彼)	6 0
鴻の巣クラブ(東彼)	11 3
崎山クラブ(福江)	1
小長井クラブ(北高)	2
島原市役所(島原)	0 0
長崎県経済連(長崎)	5 5
諫早信用金庫(諫早)	0
中興化成工業(松浦)	3
天満タクシー(佐世保)	2 4
平戸クラブ(平戸)	0

平成元年 九州ミニ国体=福岡

1部 親和銀行(推薦)	敗退
2部 長崎県経済連	敗退

H.2年成年1部(佐世保)

前年天皇賜杯出場の三菱重工長崎と3戦方式

親和銀行	2-1	三菱重工長崎
親和銀行	4-0	三菱重工長崎

平成2年 九州ミニ国体=宮崎

1部 親和銀行	敗退
2部 轟クラブ	敗退

H.2年 第45回成年2部(県北)

西海クラブ(佐世保)	1
平戸クラブ(平戸)	2 4
福江球友会(福江)	5 5
瑞穂町野球クラブ(南高)	4
管友クラブ(大村)	0
波佐見野球倶楽部(東彼)	9 0
長崎県共済連(長崎)	3
トンネルズ(島原)	棄
生月体協(県北)	棄
上五島ブローズ(上五島)	棄 3
池島鉱業所(西彼)	0 7
長崎県信連(長崎)	7
中興化成工業(松浦)	3
諫早クラブ(諫早)	1 2
海自造修所(佐世保)	棄 7
轟クラブ(北高)	棄

H.3年 第46回成年2部(佐世保)

球友クラブ(大村)	0
平戸クラブ(平戸)	5 0
轟クラブ(北高)	3 0
有明町クラブ(南高)	2 2
三菱重工長崎(長崎)	6
諫早信用金庫(諫早)	2
舩田グループ(上五島)	1 3
佐世保市水道局(佐世保)	7 0
田河東海(老岐)	0
鴻の巣クラブ(東彼)	4
オール江迎(県北)	5 5
島原市役所(島原)	3 0
松浦クラブ(松浦)	13 7
西海クラブ(佐世保)	3
崎山クラブ(福江)	0
長崎県経済連(長崎)	7 7
上対馬ライオンズ(対馬)	7 0
大瀬戸クラブ(西彼)	1

H.4年 第47回成年2部(対馬)

平戸クラブ(平戸)	0
那賀ホークス(老岐)	2 3
舩田グループ(上五島)	10
福江球友会(福江)	3
波佐見鴻の巣クラブ(東彼)	9
島原市役所(島原)	6
美津島ポパイ(対馬)	3 0
佐世保市役所(佐世保)	0 13
J A長崎経済連(長崎)	12
有明町クラブ(南高)	5
九電大村発電所(大村)	2 1
ソニー長崎(諫早)	3 3
大島造船所(西彼)	0
佐世保市水道局(佐世保)	0
J A長崎共済連(長崎)	17 4
上対馬ライオンズ(対馬)	7 0
松浦市役所(松浦)	0

↑ 決勝戦は雨天順延により大村で行なう ↑

平成4年 九州ミニ国体=大分

1部 親和銀行(推薦)	敗退
2部 JA長崎経済連	敗退

H.5年 第48回成年2部(諫早)

佐世保市役所(佐世保)	8
東彼ラガーズ(東彼)	5 1
南串野球部(南高)	3
西九州三菱(長崎)	0
ソニー長崎(諫早)	5
松浦市役所(松浦)	7
福江球友会(福江)	2 7
上対馬クラブ(対馬)	1 2
大村市役所(大村)	9
鹿町バンビーズ(県北)	1
安中クラブ(島原)	3 0
轟クラブ(北高)	4
大瀬戸クラブ(西彼)	2
J A長崎共済連(長崎)	4
巖原ワイズ(対馬)	0
番クラブ(佐世保)	6 4
奈良尾クラブ(上五島)	1
平戸クラブ(平戸)	没収

平成3年 九州ミニ国体=熊本

1部 親和銀行(推薦)	〇〇
2部 長崎県経済連	敗退

第46回 国体1部=石川

親和銀行	1-2	J T金沢(石川)
------	-----	-----------

H.6年 第49回成年2部(長崎)

鹿町バンビーズ(県北)	0
小長井クラブ(北高)	8 2
安中クラブ(島原)	7
三菱重工長崎(長崎)	7
豊玉町野球部(対馬)	0

佐世保クラブ(佐世保)	4
福江球友会(福江)	3 3
中村クラブ(大村)	6 2
中興化成工業(松浦)	2

一次でベスト4を選定。二次リーグで代表を決定。

島クラブ(平戸)	3
上対馬ライオンズ(対馬)	2 1
愛野町体協(南高)	7
J A長崎共済連(長崎)	12
上五島ブローズ(上五島)	0

ソニー長崎(諫早)	3
佐世保市水道局(佐世保)	2 7
大瀬戸クラブ(西彼)	0 0
波佐見鴻の巣クラブ(東彼)	4

H.6年成年1部(佐世保)

前年天皇賜杯出場のJA長崎経済連と3戦方式

親和銀行	1-0	J A長崎経済連
親和銀行	4-0	J A長崎経済連

H.5年成年1部(佐世保)

前年天皇賜杯出場のJA長崎経済連と3戦方式

親和銀行	8-1	J A長崎経済連
親和銀行	2-0	J A長崎経済連

平成5年 九州ミニ国体=長崎

1部 親和銀行	敗退
2部 ソニー長崎	敗退

H.6年 成年2部二次リーグ(諫早)

三菱重工長崎	4-1	佐世保クラブ
ソニー長崎	4-3	J A長崎共済連
三菱重工長崎	8-1	J A長崎共済連
ソニー長崎	6-0	佐世保クラブ
J A長崎共済連	6-2	佐世保クラブ
三菱重工長崎	3-0	ソニー長崎

三菱重工長崎が3勝0敗で九州国体へ

平成6年 九州ミニ国体=佐賀

1部 親和銀行	〇●
2部 三菱重工長崎	〇●

H.12年 第55回国体一般B(長崎)

千住スポーツ店クラブ(諫早)	0	棄	島クラブ(平戸)	0
大村市役所(大村)	0 3		西海棒球队(西彼)	1
三菱重工長崎(長崎)	1		九州電力長崎支店(長崎)	0
郷ノ浦ヤンキース(杵岐)	4	0 4	ソニー長崎(諫早)	2
吾妻町体協野球部(南高)	1		彼杵スラッガーズ(東彼)	1
舩田グループ(上五島)	6	3 0	棄	巖原レパーズ(対馬)
豊玉町野球部(対馬)	3 1		アスレックス(県北)	1
ケンズガレージ(佐世保)	5	8 0	御厨ベイスターズ(松浦)	4
轟クラブ(北高)	1		棄	安中クラブ(島原)
三井楽クラブ(福江)	2		アイケン医院マッスルス(佐世保)	0

H.13年 第56回国体一般B(長崎)

吾妻町体協野球部(南高)	4	2	舩田グループ(上五島)	0
轟クラブ(北高)	3 3		全農県本部(長崎)	0 4
M D O(西彼)	1	0	上対馬ライオンズ(対馬)	0
たちばな信用金庫(諫早)	5	7 0	福江球友会(福江)	0
郷ノ浦ヤンキース(杵岐)	0	0 5	生月体協(県北)	7
豊玉町野球部(対馬)	1	5 1	島原市役所(島原)	3
西部ガス長崎(長崎)	2 2		波佐見野球クラブ(東彼)	5 2
エンゼルスクラブ(佐世保)	0	2 4	平戸クラブ(平戸)	0 1
大村市役所(大村)	5	1	アイケン医院マッスルス(佐世保)	8 2
御厨ベイスターズ(松浦)	1		A T M B(諫早)	1

H.14年 第57回国体一般B(長崎)

波佐見鴻ノ巣クラブ(東彼)	0	島クラブ(平戸)	0	
WILD TURKEY(諫早)	2 1	松尾総業クラブ(南高)	7 8	
海自・大村(大村)	6	5	小長井クラブ(北高)	3
峰ファイターズ(対馬)	2	7	上対馬クラブ(対馬)	0
吉井クラブ(県北)	4	2	富江クラブ(福江)	3
安中クラブ(島原)	5	10	舩田グループ(上五島)	2
九州電力長崎支店(長崎)	6	6	御厨ベイスターズ(松浦)	0 2
エンゼルスクラブ(佐世保)	5	5	佐世保市水道局(佐世保)	9 1
大瀬戸クラブ(西彼)	0		東海クラブ(杵岐)	4

H.15年 第58回国体一般B(長崎)

佐世保市水道局(佐世保)	5
西九州三菱自販(長崎)	1 4
轟クラブ(北高)	2
新星クラブ(島原)	0
T E A M 橋口(大村)	2 6
松浦市役所(松浦)	2 3
美津島クラブ(対馬)	1
大瀬戸クラブ(西彼)	2
九州電力長崎支店(長崎)	0 1
上五島クラブ(上五島)	2
平戸クラブ(平戸)	1
吉井クラブ(県北)	2 0
波佐見鴻ノ巣クラブ(東彼)	1
三井楽クラブ(福江)	1
松尾総業クラブ(南高)	0 0
たちばな信用金庫(諫早)	1
アイケン医院マッスルス(佐世保)	5
郷ノ浦ヤンキース(杵岐)	0 1
巖原マリナーズ(対馬)	3

一次予選で勝ち上がった3チームと
ソニーセミコンダクタ九州による二次選考会
波佐見鴻ノ巣クラブ(東彼) 5
佐世保市水道局(佐世保) 6 0
ソニーセミコンダクタ九州(諫早) 4 7
三井楽クラブ(福江) 3

H.15年国体一般A(佐世保)

前年天皇賜杯出場の三菱重工長崎と
親和銀行の3戦方式で三菱重工長崎が九州へ。

平成15年 九州ミニ国体=佐賀

一般A 三菱重工長崎 1-2 津久見市役所
一般B ソニーセミコンダクタ九州 初戦敗退

H.16年一般B二次予選

一次予選で勝ち上がったソニーと三菱
重工長崎による3戦2勝の二次選考会
ソニーセミコンダクタ 3-1 三菱重工長崎
三菱重工長崎 5-0 ソニーセミコンダクタ
ソニーセミコンダクタ 2-1 三菱重工長崎

平成16年 九州ミニ国体=沖縄

一般A 親和銀行 【一】 5-4 宮崎 【代】 1-5 鹿児島
一般B ソニーセミコンダクタ九州 【一】 1-4 大分

平成12年 九州ミニ国体=大分

一般A 親和銀行(推薦) 大分○
宮崎(田中病院)●
一般B 三菱重工長崎 敗退

棄権が多かったのは1日目が雨天順延のため

H.13年国体一般A(佐世保)

前年天皇賜杯出場の三菱重工長崎と
親和銀行の3戦方式は、
三菱重工長崎が2勝1敗で九州へ。

平成13年 九州ミニ国体=長崎

一般A 三菱重工長崎 初戦敗退
一般B 西部ガス長崎 初戦敗退

H.14年一般B二次予選

九州電力長崎支店(長崎)	1
ソニーセミコンダクタ九州(諫早)	8 0
三菱重工長崎(長崎)	7 7
富江クラブ(福江)	0

平成14年 九州ミニ国体=鹿児島

一般A 親和銀行(推薦) ○◎
一般B 三菱重工長崎 敗退

第57回国体一般A=高知

【一】 1-5 旭食品(高知)

H.16年 第59回国体一般B(長崎)

新星クラブ(島原)	2
池島(西彼)	失 3
波佐見鴻ノ巣クラブ(東彼)	3
西海クラブ(佐世保)	2
松尾総業野球クラブ(南高)	3
西九州三菱自販(長崎)	5
福江球友会(福江)	0
中村クラブ(大村)	0
ソニーセミコンダクタ九州(諫早)	7 5
上対馬クラブ(対馬)	1
アイケン医院マッスルス(佐世保)	4
小長井クラブ(北高)	2 0
九州電力長崎支店(長崎)	1
たちばな信用金庫(諫早)	6
ホワイトアパッチ(松浦)	0
箱崎クラブ(杵岐)	4
平戸クラブ(平戸)	7
生月体協(県北)	1
巖原マリナーズ(対馬)	2 0
舩田グループ(上五島)	5

H.17年 第60回国体一般B(長崎)

西海クラブ(佐世保)	7
九州電力長崎支店(長崎)	2
松石電設(諫早)	3
新星クラブ(島原)	1
平戸クラブ(平戸)	3
三井楽クラブ(福江)	1
中村クラブ(大村)	5
舩田グループ(上五島)	3
巖原マリナーズ(対馬)	2

中興化成工業(松浦)	7
波佐見鴻ノ巣クラブ(東彼)	0
加津佐タイガース(南高)	1
エンジェルズクラブ(佐世保)	6
西海棒球隊(西彼)	3
箱崎クラブ(壱岐)	0
福島クラブ(県北)	2
豊玉町野球部(対馬)	4

H.17年一般B二次予選

一次予選勝者の2チームと、三菱重工長崎、ソニーセミコンダクタ九州の4チームで選考会

三菱重工長崎(長崎)	8
中興化成工業(松浦)	1
舩田グループ(上五島)	1
ソニーセミコンダクタ九州(諫早)	2

一般B	上位2チームによる3戦2勝方式
代表	ソニー九州 3-2 三菱重工
決定戦	ソニー九州 4-2 三菱重工

H.17年国体一般A(佐世保)

前年天皇賜杯に出場のアイケン医院と親和銀行の3戦方式でアイケンが連勝
アイケン医院 7-0 親和銀行 アイケン医院 7-5 親和銀行

平成17年九州ミニ国体=福岡

一般A	アイケン医院	【-】	0-4	宮崎
一般B	ソニーセミコンダクタ九州	【-】	0-4	大分

H.18年 第61回国体一般B(長崎)

県連総会で承認された前年度までの県大会実績による6チーム参加の選考会

三菱重工長崎(長崎)	3
ソニーセミコンダクタ九州(諫早)	2
九州電力長崎支店(長崎)	1
NEW IMPERIAL REDS(大村)	3
西部ガス長崎(長崎)	1
愛健会アイケン医院(佐世保)	0

一般B 代表決定戦 (3戦2勝方式)

ソニー	8-0	N・I・R
ソニー	5-2	N・I・R

平成18年九州ミニ国体=熊本

一般A (推薦)親和銀行	九州で敗退
一般B ソニーセミコンダクタ九州	九州で敗退

H.19年 第62回国体一般B(長崎)

オール江迎(県北)	0
西海棒球隊(西海)	6
大村市役所野球部(大村)	8
吾妻野球クラブ(県南)	0
平戸クラブ(平戸)	3
三井楽クラブ(福江)	1
福島クラブ(松浦)	4
西海クラブ(佐世保)	6
制覇クラブ(対馬)	5
有明クラブ(島原)	2
彼杵スラッガーズ(東彼)	3
★ 棄権 ★ (壱岐)	
小長井クラブ(諫早)	0
舩田グループ(上五島)	3
西部ガス長崎(長崎)	1

H.19年一般B二次予選

一次予選の舩田グループと、三菱重工長崎、ソニーセミコンダクタ九州の3チームでリーグ戦。

第1試合	三菱重工長崎 7-0 舩田グループ
第2試合	舩田グループ 4-2 ソニー九州
第3試合	三菱重工長崎 2-0 ソニー九州

H.19年国体一般A(佐世保)

前年天皇賜杯に出場のアイケン医院と親和銀行の3戦方式で親和銀行が大分での九州国体に出場。

平成19年九州ミニ国体=大分

一般A	親和銀行	【-】	2-11	沖縄選抜
一般B	三菱重工長崎	【-】	5-0	沖縄
		【代】		●

昭和63年からの国体一般長崎県代表チームと戦績

年	回	国体開催地	九州開催地	成年1部(一般A)	色塗りは本国体戦績	成年2部(一般B)	
		出場大会		対戦は左が勝者		本国体への出場なし	
63	43	京都	鹿児島	親和銀行=推薦	①②③④(第三位)	三菱重工長崎	九州で敗退
元	44	北海道	福岡	親和銀行=推薦	九州で敗退	長崎県経済連	〃
2	45	福岡	宮崎	親和銀行 VS 三菱重工	〃	轟クラブ	〃
3	46	石川	熊本	親和銀行=推薦	①	長崎県経済連	〃
4	47	山形	大分	親和銀行=推薦	九州で敗退	J A長崎経済連	〃
5	48	徳島	長崎	親和銀行 VS 経済連	〃	ソニー長崎	〃
6	49	愛知	佐賀	親和銀行 VS 経済連	九州 ①●	三菱重工長崎	九州 ①●
7	50	福島	鹿児島	親和銀行 VS 経済連	①②③④(準優勝)	三菱重工長崎	九州 ①
8	51	広島	沖縄	三菱重工長崎 VS 親和銀行	九州 ①	轟クラブ	九州 ①
9	52	大阪	福岡	親和銀行 VS 三菱重工	九州で敗退	ソニー長崎	九州で敗退
10	53	神奈川	熊本	親和銀行=推薦	九州 ①●	三菱重工長崎	九州 ①
11	54	熊本	宮崎	親和銀行 VS アイケン医院	九州 ①●	三菱重工長崎	九州 ①
12	55	富山	大分	親和銀行=推薦	九州 ①●	三菱重工長崎	九州で敗退
13	56	宮城	長崎	三菱重工長崎 VS 親和銀行	九州 ①	西部ガス長崎	九州 ①
14	57	高知	鹿児島	親和銀行=推薦	①	三菱重工長崎	九州で敗退
15	58	静岡	佐賀	三菱重工長崎 VS 親和銀行	九州 ①●	ソニーセミコンダクタ九州	九州 ①
16	59	埼玉	沖縄	親和銀行=推薦	九州 ①●	ソニーセミコンダクタ九州	九州 ①
17	60	岡山	福岡	アイケン医院 VS 親和銀行	九州 ①	ソニーセミコンダクタ九州	九州 ①
18	61	兵庫	熊本	親和銀行=推薦	九州で敗退	ソニーセミコンダクタ九州	九州で敗退
19	62	秋田	大分	親和銀行 VS アイケン医院	九州 ①	三菱重工長崎	九州 ①●

平成20年の第63回大分国体より一種別の軟式野球競技会となり長崎県連盟では県選抜チームを編成して九州ブロック大会に臨むことで26年に開催される『長崎がんばらんば国体』に向けての強化をはかる目的とした。

平成20年 第63回 チャレンジ！おおい国体＝大分

九州ブロック大会(宮崎)【一】2-0 鹿児島リコー

【一回戦】	長崎県選抜	200 002 000	4
	富士通小山(栃木)	000 000 200	2

【二回戦】	長崎県選抜	200 000 000	2
	オール大分	201 000 00X	3

平成21年 第64回 トキめき新潟国体＝新潟

九州ブロック大会(長崎)【一】0-5 オール大分

敗者復活戦 7-0 鹿児島県
第5代表決定戦 0-3 西部ガス北九州(福岡)

平成22年 第65回 ゆめ半島千葉国体＝千葉

九州ブロック大会(鹿児島)【一】1-0(延長12回)福岡サニクリン

【一回戦】	セーレン(株)(福井)	000 000 000 000 000 000 000 31	4
(延長23回)	長崎県選抜	000 000 000 000 000 000 000 30	3

平成23年 第66回 おいでませ！山口国体＝山口

九州ブロック大会(佐賀)【一】0-4 西部ガス(株)北九州

敗者復活戦 1-0 戸上電機製作所(佐賀)
第5代表決定戦 1-7 オール大分

平成24年 第67回 ぎふ清流国体＝岐阜

九州ブロック大会(沖縄)【一】1-2 福岡サニクリン

敗者復活戦 5-6 鹿児島相互信用金庫

平成25年 第68回 スポーツ祭東京国体＝東京

九州ブロック大会(福岡)【一】長崎 1-0 沖縄

【一回戦】	セントラル硝子(株)宇部(山口)	000 100 000 000	1
(延長12回)	長崎県選抜	100 000 000 001x	2

【二回戦】	公德会佐藤病院(山形)	000 010 000 00	1
(延長11回)	長崎県選抜	000 010 000 01x	2

【準々決勝】	コマニー(株)(石川)	010 000 000	1
	長崎県選抜	003 001 20X	6

【準決勝】	長崎県選抜	100 001 000	2
	佐藤薬品工業(奈良)	000 000 001	1

【決勝】	長崎県選抜	000 000 000	0
	大阪市信用金庫	000 000 001x	1

平成26年 第69回 長崎がんばらんば国体＝長崎

【一回戦】	静岡ガス(株)(静岡)	010 000 000 0	1
(延長10回)	長崎県選抜	000 001 000 1x	2

【二回戦】	長崎県選抜	120 000 000	3
	青樹会(滋賀)	001 000 000	1

【準々決勝】	㈱京葉銀行(千葉)	000 000 000	0
	長崎県選抜	010 000 00X	1

【準決勝】	旭鋼管(株)(埼玉)	002 020 000	4
	長崎県選抜	000 000 000	0

【三位決定戦】	六花亭(北海道)	001 000 01	2
(タイブレーク)	長崎県選抜	010 000 00	1

監:中村勉(M36)、主:古賀太一(S30) 投手:今村賢(M21)、岩見諒(M23)
桑原隆史(S31) 捕手:坂田竜徳(M23)、吉田光太(S30)、山口幸(M24)
内野手:野村健太郎(S30)、磯祐一郎(S23)、大山駿(M18)
外野手:植杉真行(M21) 北田亮佑(S25)、鳥越章弘(S29)、稲澤和也(M22)
永田勝敏(S33) 支援コーチ:香田正宣(三菱)、林田大輔(親和)
()内のMは三菱重工長崎、Sは親和銀行、数字は年齢。

県選抜チームによる国体参加は2大会連続の好成績を得たことで一応の成果を見、翌年からは県選考会を開催して代表チームが九州ブロック大会に進出することとなった。

平成27年 第70回和歌山国体 長崎県予選会(吉井、千鳥越)

県A級4チームと西日本1部県予選会ベスト4の8チームが参加。一次で4チーム選考し、二次リーグで九州国体代表を決定した。

㈱親和銀行	20
A L L生月	0
(医)愛健医院	7
松浦ベイスターズ	0
三菱重工長崎	9
長崎サニクリン	0
南原クラブ	2
JF長崎漁連野球部	10

二次リーグ	
㈱親和銀行 9-3	(医)愛健医院
三菱重工長崎 15-0	JF長崎漁連
㈱親和銀行 7-4	三菱重工長崎
JF長崎漁連 4-3	(医)愛健医院
(医)愛健医院 3-1	三菱重工長崎
㈱親和銀行 11-1	JF長崎漁連

平成27年 第70回和歌山国体 九州ブロック国体(大分)

㈱親和銀行 代表決定戦 ●2-4 宮崎サニクリン
敗者復活戦 ○4-3 沖縄選抜
第5代表決定戦 ●2-3 熊本県選抜

平成28年 第71回岩手国体 長崎県予選会(長崎)

指導員資格を有するB・C級の16チームが参加して4チームを選考。A級チームを加えた8チームの一次で4チーム選考後に二次リーグ。

南原クラブ	1
長崎三菱自動車販売	2
㈱親和銀行	14
大村市役所	0
三菱重工長崎	9
長崎サニクリン	0
(医)愛健医院	7
松浦ベイスターズ	0

二次リーグ	
㈱親和銀行 7-0	長崎三菱自動車販売
三菱重工長崎 7-0	(医)愛健医院
三菱重工長崎 5-3	長崎三菱自動車販売
㈱親和銀行 6-2	(医)愛健医院
(医)愛健医院 7-0	長崎三菱自動車販売
三菱重工長崎 5-1	㈱親和銀行

平成28年 第71回岩手国体 九州ブロック国体(宮崎)

三菱重工長崎 代表決定戦 ●1-4 鹿児島相互信用金庫
敗者復活戦 ○3-0 熊本県選抜
第5代表決定戦 ●5-6 沖縄選抜

平成29年 第72回愛媛国体 一次予選会(佐世保、吉井、千鳥越)

グラントスラム	2	TEAM橋口	2
東海クラブ	8 8 0	大村市役所	4 0 0
たちばな信用金庫	7	海自大村	7
九電長崎支店	業 2	松浦ベイスターズ	1 0
長崎三菱自動車販売		野球屋 吉井	2
諫早市役所	1	小値賀マスターズ	2
舛田グループ	4 2	ナインズ	1 8 0
A L L生月	0 0	彼杵スラッガーズ	8
長崎市役所	3	長崎サニクリン	4 7
		轟クラブ	3

二次予選会

J F長崎漁連野球部	3
長崎三菱自動車販売	0
株式会社 親和銀行	4
TEAM橋口	3
南原クラブ	2
舛田グループ	4
三菱重工長崎	4
長崎サニクリン	1

最終リーグ戦

㈱親和銀行 4-1	JF長崎漁連
三菱重工長崎 2-0	舛田グループ
三菱重工長崎 1-0	㈱親和銀行
JF長崎漁連 6-0	舛田グループ
三菱重工長崎 2-1	JF長崎漁連
(㈱親和銀行-舛田グループ (不開催))	

平成29年 第72回愛媛国体 九州ブロック国体(長崎)

三菱重工長崎 代表決定戦 ○3-2 オール大分

平成29年 第72回愛顔つなぐえひめ国体

【一回戦】	三菱重工長崎	010 000 110 000	3
(延長12回)	宮城第一信用金庫	201 000 000 001x	4